

今連盟だより

第24号

平成20年3月1日

題字 故 紗部義彦氏
(静岡県家庭婦人バレーボール連盟 第4代 会長)

発行 静岡県家庭婦人バレーボール連盟事務所 〒436-0221 掛川市上垂木 1061-1

『みんなひとつになつて』

会長 遠美 みづ

平成の代も二十年、人間で言えれば成人式を迎えた。この二十年、世の中は激しい発展を遂げ、便利で快適な環境になりました。それが我々や自然にとって良いことであるか、悪いことであるか、色々な面から考えさせられるこの頃です。

しかし、バレーはひとつの白球を拾い、繋げ、返す、口で言えば単純動作ですが、能力、体力、協力がなければできないという原則は今も昔も変わりません。相手を思いやり、複数人でひとつのボールを追うこの競技はシニア世代になつても愛好者が多く、県内でも登録チームの四割近くがシニアチームになりました。今後の大会のあり方等、皆さんと一緒に考えていかねばと思つております。

第三十三回を迎えた選手権大会が「たっけんカップ」と冠名が変更になりました。十九年度から静岡県宅地建物取引業協会様が深いご理解を示してください、ご支援をいたしたことになり、静岡朝日テレビ様からテレビ放映もしていただきました。本当にありがとうございました。

他にご支援・ご協力をいただいております各社・各皆様に心から感謝申し上げますとともに、今後も変わらぬご交説をお願い申し上げます。

山形県で開催されました全国ママさん大会で住吉クラブが「C組優勝」を成し遂げました。小さな子どもさんを含む家族や関係の皆さんの大きな声援に応えての快挙に心からの拍手を送りたいと思ひます。

昨年十月、全国家婦連から、ローソンカップ全国大会の開催が静岡県に決定したとの通知を受けました。これは名譽なことであると同時に大変なことです。全国のバレーボーラーに楽しんでゲームをしてもらい、喜んで帰つていただけるよう我が連盟がひとつになり力を發揮するときです。全チームの皆さん、ご協力をよろしくお願ひします。

『今日を大切に』

理事長 戸塚美代子

事務局長 塩澤 明美

十九年度の各大会、審判講習会、バレーボール教室、また、山梨県とのいそじ・ことぶき交流親善大会など、多くの事業を無事終了できましたことは、県協会・協賛者、諸先輩そしてチームの皆様のご協力・ご支援によるものと深く感謝申し上げます。

第三回ローソンカップ全国大会の開催にあたり、多くの皆様方のお力添えをいただきましたこと、重ねてお礼申し上げます。

家庭婦人バレーボール連盟も多くの先輩諸姉の築いた三十数年の輝かしい歴史の上に立ち、新しいページを作りながらより良い連盟を目指して日々努力しております。

「現在之力を尽くそう、昨日はもう無い、あすはまだ無い。」毎日を精一杯過ごしたつもりでもまだまだ遣り残したいいろいろな事があります。生きている今を、生かされている今を「今日」力を出さなくてはと、いつも思います。今日を精一杯行動していれば結果はおのずとついてくるでしょう。

こうして好きなバレーボールが出来ますことは家族の協力、チームメートの愛、そしてたくさんの人たちの支えがあつてこそその事だと思います。感謝を忘れずに明日への夢と希望をもち続け、今日を大切に皆さんと共に助け合つて精一杯歩み続けたいと思ひます。

大会・講習会を行い、東海理事会の会合に出席して、私にとって、この一年は大変思い出となる一年でした。活動を通して、人とのつながりも出来ました。本当に良い経験をさせていただいたと思っています。

連盟の充実、発展のため皆様と共に努力していくたいと思います。

『できる限りの力で』

事務局長 塩澤 明美

連盟は二十代から七十代の幅広い年齢層で組織されており力強く頑張りのあるパワーがあふれています。連盟組織もそれ以上に「明るく・楽しく・美しく」をモットーに組織作りができるべきだと思つております。お互いがお互いの気持ちを分かれ合い支えあります。皆様のご協力をお願いいたします。

『連盟の会計になつて』

伊藤 知子

役員三年目に会計を任せられ、初めてのうちは不安でいっぱいでしたが、会計の立場から経験できたことは、大変良かったと思います。大会の運営の事、

お金の流れの事など、これまであまり考えたことがありませんでしたし、会場の確保から大会前の準備など、役員の仕事の大切さを痛感しました。今後も、先輩の方々に指導していただきながら、連盟役員として大会を盛り上げていきたいと思います。

また、快く送り出してくれる家族の理解と協力にも感謝し、大会を通して得る体験と人との交流の中から家庭生活に少しでもプラスになるよう努力をしていきたいと思います。

第38回 全国ママさんバレー大会 C組 優勝おめでとう!! 住吉クラブ

全国大会には無縁のバレー人生を歩んできた私が、山形でプレーできることは今でも夢の様です。家族の支え、地域の方の応援、素晴らしいチームがあつてこそこの全国大会でした。

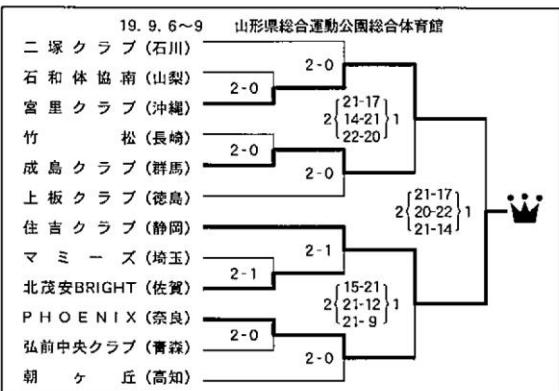
(主将 河本 純子)

バレーボールを愛する者にとって憧れの聖地である全国大会のコートに立てました。応援してくれた家族の声援を背にチームメイトと共に出場できた喜び、また全国第三位になった感激と感謝の気持ちで一杯です。

(コーチ 長谷川香代)

全試合苦戦しました。会長、県役員の皆さんのお蔭で選手一丸となり戦い抜きました。全員で勝ち取った勝利の瞬間を今でも忘れる事はありません。感動をありがとうございます。

(監督 三輪美由紀)



全国大会という大きな大会に初めて出場し、色々な体験ができ、とても良い時間を持せたこと、とても良かったと思います。

(大村 美絵)

たくさんの人たちの協力で全員が山形へ行くことができ、試合では実力以上の力が出せました。楽しく感動一杯の四日間でした。貴重な体験ができました。

(石田由美子)

初めての全国大会で全国のレベルの高さが分かり、今まで以上の練習が必要だと思いました。また、多くの人たちの声援を受けて試合ができたことはとても幸運でした。

(大石 伴美)

大人になつてこんなに貴重な体験をさせてもらえて嬉しく思っています。技術的にだけでなく精神的にも勉強になりました。これからも感謝の心を忘れず頑張りたいです。

(多々良智子)

今まで数多くの試合を経験してきましたが、なんに楽しくて充実した試合はなかつたと思います。住吉クラブの一員としてこの大会に参加できることは、きっと一生の思い出になると思います。

(石間 孝子)

全国大会で予想以上の良い結果が収められたのも応援してくださった皆様のお蔭だと思います。あの声援があつたからこそ自分たちの持っている力以上のものが出了たと思います。応援と一緒に化した気持ちは忘れられません。(川本 教子)

(川本 教子)

全国大会での四日間はいい経験をさせていただきました。沢山の応援のお蔭で良い成績を残すことができました。住吉クラブでバレーを続けてきて本当によかったです。

(田代二子)

普通の主婦をやつていたら味わえなかつた一生に一度の大変に参加でき、それもブロック優勝という思つてもいなかつた金メダル。

住吉クラブの全員にありがとうございます。

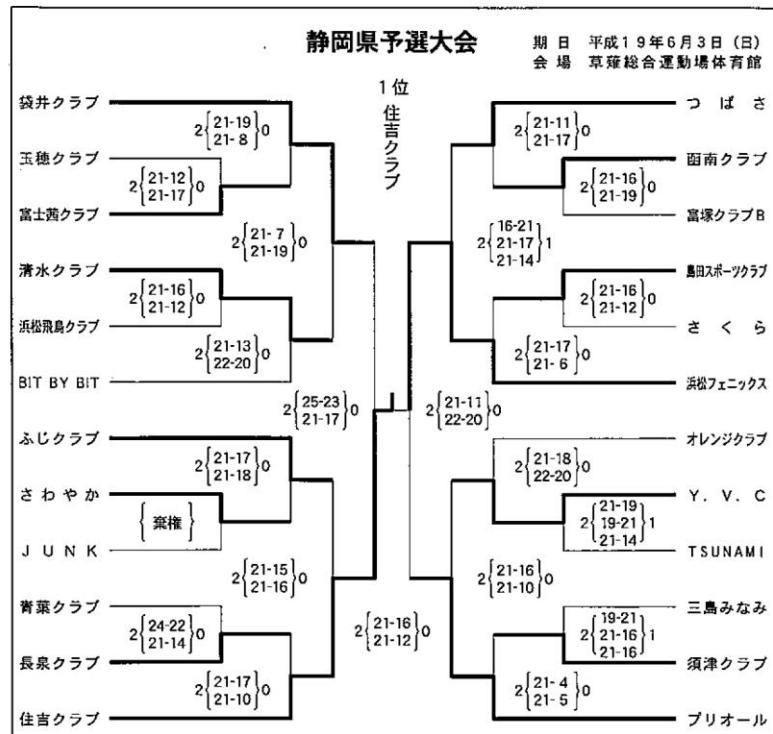
(原田 恵)

全国という舞台は人生初の体験で感動を覚えました。全国に連れていつてくれたチームの皆さんに感謝です。

(大石真美子)

全国大会という経験したことのない世界へ飛び込んだわずか四日間でしたが、とても凝縮され集中した何物にも変えがたい貴重な時間を過しました。

(田中 由子)



《全国ママさん大会 派遣審判を終えて》

齋藤
徳子

九月六日、山形県天童市に入ったその日は秋晴れの良い天気で、これから始まる私の闘いを応援してくれているようでした。(台風が追いかけているなんて知りもしないで)

私の闘い・・この大会に参加するまでの日々はまさにそれでした。

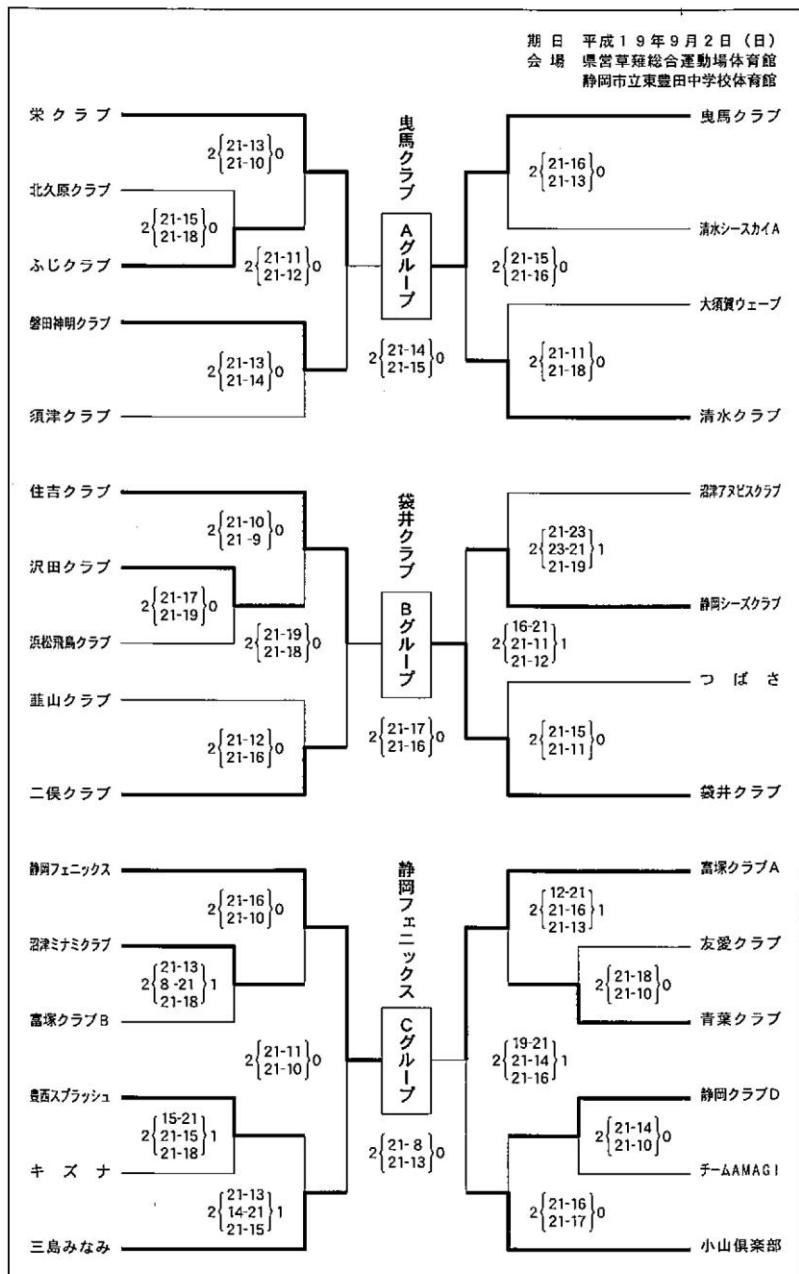
いくつの審判講習会に参加させてもらつては、知識、技術とも未熟、ミジユク。数々の大会では、審判台に立つのさえ怖くなつて、派遣は降ろさせて下さいと言おうとした自分が、だけどループックを離せない自分。追い込むだけ追い込みました。そんな私を山形に向かわせたのは「今の自分を出せばいい」という仲間の言葉でした。そう、私は、私でしかいないんだ。こうなつたら未熟だからできる開き直りで行こう、吸収という武器をもつて!

大会は、台風の被害に遭い、一コートが水浸しのため使用不可という悪条件のなか、山形県の役員の方々の努力で問題なく進行しました。大会

最終日、トーナメントの副審判をさせていただいた時のコントローラーの言葉が忘れられません。「とても良い試合でした。選手も観客も盛り上がり、負けたチームも満足しているようでした。なにより、審判が何も目立たず、この試合を進めたことがすばらしかつたです」

ありがとうございました。審判バ

コカ・コーラ セントラル ジャパンカップ 第31回 静岡県家庭婦人バレーボール大会



《コカ・コーラ セントラル ジャパンカップに参加して》

小野 貴子

北久原クラブ

チーム AMAGI

田村千恵美

初陣

コカ・コーラセントラル ジャパンカップ東部予選の日、台風に向い意気揚々とシーズンを迎えるのですが、シーズン始めはいいプレーが出来ずにモヤモヤしたまま試合を終えることが多い北久原クラブです。しかしながらコーカ開催の頃になるとチームが一丸となり気合もマックス、ようやくエンジンがかかり始めます。熱気ムンムンの中精根尽き果てるまでボールを追い、Aクラスで初めて県大会に出場出来たこと、あんなに苦しかったのに闘い終えた瞬間はとても爽快に感じたことなど、我がチームにとって大変思い出深い貴重な大会です。

しかしその時味わつた気持ちや結果に満足することなく、新メンバーと共に更なるレベルアップを図り、笑顔が記憶に残る大会となる様、プレーのひとつひとつを多く勉強させていただきました。願わくばまたいつの日か、草薙のコートに立てるようがんばります。

毎年目標を持ち課題を克服する為、コーチ陣の熱心な指導のもとに練習を重ね、今年度は、北久原クラブとして、伊豆の天城から意気揚々と富士を目指し車を進めました。初めての県登録の大会出場。逸る気持ちで一杯でした。今まで伊豆で開催される大会しか出場したことがないのに、本年度いきなり県登録という無謀な考え方のチームです。

とにかく、一試合経験してみたいと台風も恐れず参加させていただいたところ、思いもよらず草薙の切符をいただけました。諸先輩チームの試合を多く観戦できたことは、いい経験であり、吸収すべきことが多かったです。

静岡フェニックス 築地 純子

県のママさん登録初年度の私たちにとって、数多いママさんの大会の中でも、この「コカ・コーラセントラルジャパンカップ」は、特別憧れの大きい大会でした。中部の予選を勝ち抜いたときの安堵感、そして本大会でCグループ優勝を決めたときの沸き上がる喜びは、時を経た現在でも、決して褪せることはありません。そして、何より試合を重ねることに、メンバーとの絆の深まりを感じることが出来た大会でした。

また、待ち帰った優勝カップやメダルを見た子ども達が、目を丸くして「お母さん凄い!」と言つてくれたことも、とても嬉しかつたです。

しかし、まだまだ上のある大会です。次はもっと高い目標に向けて、これからも頑張りたいと思います。

静岡クラブ　渡辺 直美
「県大会には必ず行く」という意気込みで臨んだ中部地区予選は三位で県大会に出場することができました。

正直言つて、いそじチームの私達が若い人達とどこまでやれるだろうかと思いつながらも、静岡クラブの最後まで諦めない、仲間を信じる気持ちと大勢の声援のおかげで初戦を飾ることが出来ました。

二試合目は東部地区一位の小山俱楽部に惜敗しましたが、若いチームを相手にここまでやれたことは私たちの自信になりました。

これからも日々精進し、バレーボールが出来る事を感謝し、そして何よりも年齢に関係なくプレーが出来る事を嬉しく思っています。

磐田神明クラブ 山田とみ江

昨年は残念ながら地区予選で敗退。Aグループを維持し、県大会に出場することがどんなに大変なことを痛感させられました。若い人がなかなか入らず平均年齢も年々上がるばかり、さらに仕事が忙しく、揃った練習が出来ないのが現状ですが、今年こそはと初心にかえりリベンジに燃え県大会に出場することができました。

これからも限られた時間と人数の中で県大会出場、センター

いと思っています。

最後になりましたが、バレーボールを楽しむことができるのも、役員の皆様、テレビ静岡のスタッフ、コカ・コーラセントラルジャパンのスタッフの皆様のお蔭と感謝申し上げます。ありがとうございました。

浜松飛鳥クラブ 田辺 磯子

県大会なんて遠くない存在の我チーム。その中でも僅かに光が見えるグループ戦でのコカ・コーラセントラルジャパンカップ。県登録はその為と言つても過言ではありません。

そのチームがやっと県大会出場!。あの華やかな入場行進も暫くは経験できないだろうとケガをおして参加した部員に役員さんの目が点になっていた昨年度。何とBグループでの出場権を得てしまった今年度。成績は? 二年とも初戦敗退。来年度は未知との遭遇Aグループ。厳しさの中にも楽しいバレーボールを忘れず頑張ります。

こんな弱小チームにも素晴らしい体験をさせてくださったコカ・コーラセントラルジャパン様、役員の皆様、ありがとうございます。また、練習のお手伝いをしてくださる方々、バレーボールをさせてくれる家族に感謝、感謝!

《特別賞を受賞して》

松風クラブ 中村祐里子

第三十一回コカ・コーラセントラルジャパンカップに於いて特別賞を下さるとのお電話を頂きました。「間違いでしよう」とお返事したのですが、「明日、草薙体育館に来てください。」とのこと。信じられないまま草薙体育館に参りました。入場行進が始まり選手の力強い行進・熱気に入はこの賞の重さを実感しました。

これからも出会いを大切に、健康である限りこの特別賞に恥じないバレー人生を歩み続けていきたいと思います。ありがとうございました。

富塚クラブ A 山本 悅子

バレーボール経験のない私が、三十二歳でゴムボールから始め、四十二歳で自ら革のチームを作り、早いもので四十年。山あり谷ありの日々が走馬灯のように蘇り、胸が熱くなります。

連盟の皆様方の熱意溢れるご指導の下、全国大会の派遣審判員を務めさせていただいたことは大変印象深く、大きな感動を覚えました。その後、監督として全国大会出場、部員五名から再スタート、再び草薙のコートへという時に険しい道のりを突き進む情熱の源となつたと思います。

これからも出会いを大切に、健康である限りこの特別賞に恥じないバレー人生を歩み続けていきたいと思います。ありがとうございました。

静岡クラブ 坂本賀代子

バレーボールは私の長い生活の中で、大きなワーキングを占めています。家庭、仕事、健康の問題、時間のやりくりの悩み、挫けそうな悲しみ等々をクリヤーしてきたのも、皆さんと助け合ってきました。

生涯スポーツとして『いそじ』『ことぶき』と長く活動の場を企画して下さる連盟には深く感謝しております。

その上、特別賞を頂き感激しました。

これを期に長年支えてくださる人々に尚一層感謝し、元気です。

頑張りたいと思います。

これをお前に長年支えてくださる人々に尚一層感謝し、元気です。

生涯スポーツとして『いそじ』『ことぶき』と長く活動の場を企画して下さる連盟には深く感謝しております。

その上、特別賞を頂き感激しました。

これを期に長年支えてくださる人々に尚一層感謝し、元気です。

頑張りたいと思います。

これをお前に長年支えて

世界にはばだけ！ママさんバレー

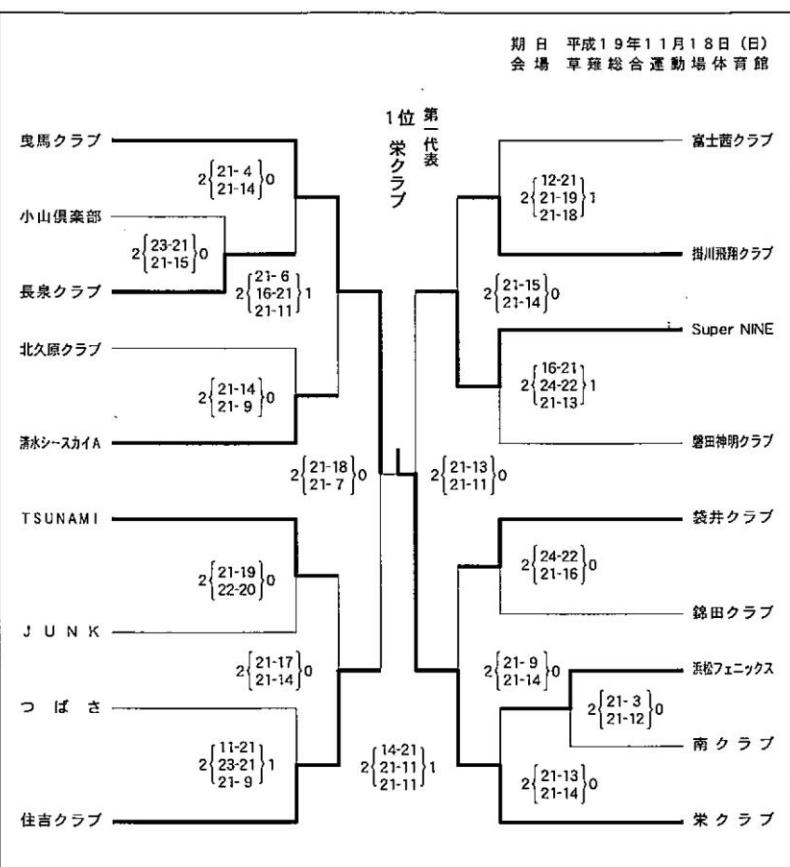
第3回 LAWSON CUP 静岡県予選大会

決定 全国大会出場 がんばれ!! 栄クラブ 鬼馬クラブ

『全国大会にむけて』
〔静岡県第一代表〕

栄クラブ 法月由紀子
「県大会で優勝しよう！」が毎年の目標でした。今年は新たな目標に向かって走ることになりました。おかげさまで県内では常に決勝戦に上がる成績を收めていますが、全国大会には十数年前に東京へ行つたとき。それ以来県外へ出る機会はまったくと言つていいほどありませんでした。

「LAWSON CUP」も三回目を迎えますが、過去二回は、家庭婦人であるが故の家庭の事情、仕事の都合、子供の行事等々で、



〔静岡県第二代表〕

鬼馬クラブ 新木 理子

本大会を開催してくださる関係者の皆様に感謝申し上げます。過去の二大会での往年のプレイヤーの方々の参戦や活躍を聞き、是非出場してみたいと強い憧れをもつたLAWSON CUP。

今回、地元浜松市で開催されることをとてもうれしく思っています。静岡県が開催県ということ、なんとか二位代表の権利を獲得し、今、本大会に向けて再度チームプレーを強化すべき練習に励んでいます。五十歳を筆頭に下は二十八歳という幅広い年齢層の我等チーム。お互いに補い合い、そこそこの技術とセンスを掛け合わせ、どの試合も一点点ずつ地道に積み上げ、「二十一点を先取したい」と思います。

年だけ？ベテラン組にとつては最後の晴れ舞台になるだろうLAWSON CUPで花開け！！

やらまいか 鬼馬クラブ

『LAWSON CUPに出場して』

南クラブ 高嶋 典子

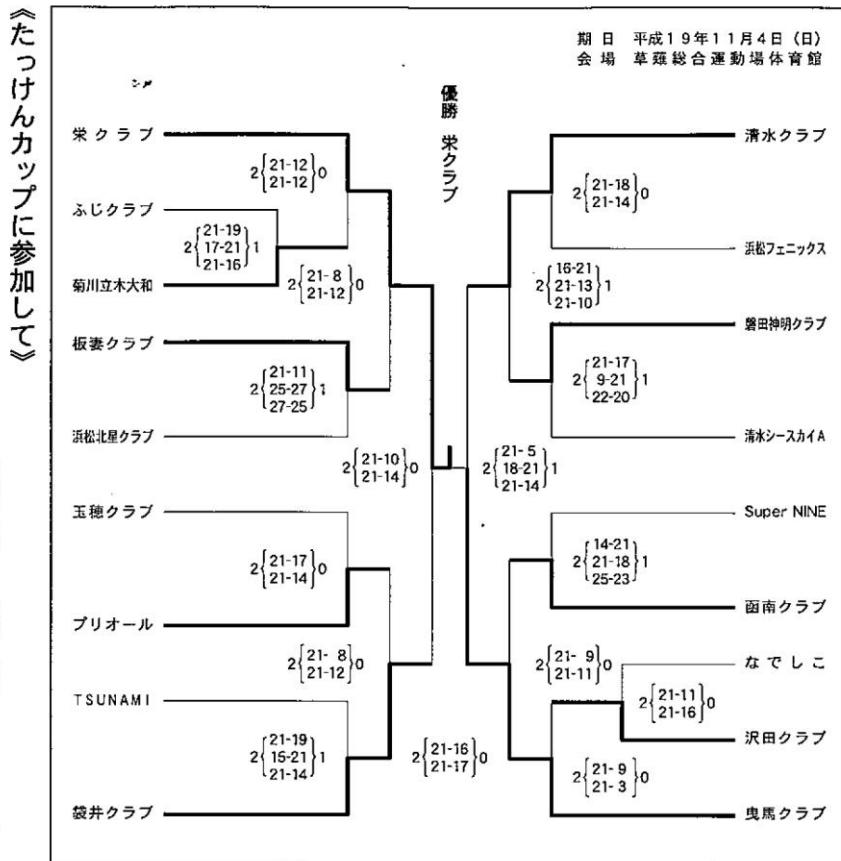
今回、第三回LAWSON CUP静岡県予選大会に出場が決まった時はチーム全員大喜びでした。

今までに体验した事のない大会に向け話し合い練習、期待と不安で向かえた試合当日、草薙体育馆の大きさ……他チームの選手の迫力……何とも言えない空気に「緊張！」そんな思いのまま試合開始のホイッスル、自分達のバレーが出来ずに時が過ぎ試合も終了してしまいました。何も出来なかつた自分達の未熟さに悔しい思いをしましたが、この経験はチームにとって、とても良い勉強となり、これからも大好きなバレーを大切に仲間と「勝利」という目標に向かつて頑張つて行こうと新めて思いました。

大会運営の皆様、本当にありがとうございました。
また、いつも協力し支えて下さる皆様、そして家族に感謝！
しかし、喜んではばかりはいられません。全国大会では各県予選を突破してきた精銳チームが、今はとても楽しみでわくわくしています。みんなでいい思い出を作りたいと思います。

たっけんカップ 第33回 静岡県家庭婦人バレー選手権大会

私が板妻クラブへ入ったのは一年前のことです。中学時代バレー部に入っていたものの、それ以来ボールも触つていなければ、運動と縁のなかつた私は、少しの不安と期待をもつて入部しました。転勤で御殿場へ來たので、知り合いかがるわけでもなく、どんなチームだろうと不安もありました。メンバーとあってみると全員が歓迎し熱心に指導して頂きました。そしてバレーが大好きになり、今では生活の一部です。去年は練習の甲斐あつて県大会へ出場させて頂きとても良い体験ができました。強豪チームの栄クラブとも対戦することができ、今後の課題が何かはつきりいたと思います。バレーを通して勝つ喜びや負ける悔しさも感じることができ、心からバレーを楽しんでいます。チーム一丸となつてこれからも練習に励んでいきたいと思います。



『たっけんカップに参加して』

板妻クラブ 後藤 生育

私はチームに入つて十数年になりますが、途中捻挫や肩を壊したり、体を酷使することもありましたが、バレーを通してスポーツで繋がる大事な友達が出来ました。若々しい先輩方を目標にそうあり続けたいと願いながら、これからもバレーを楽しんでいきたいと思います。

ここ数年は、メンバーの怪我や諸事情で人数も少なく練習も思うように出来ない中での県大会出場は大変嬉しく、結果は、一回戦敗退と残念でしたが、これらも県大会を目標にチーム全員で頑張つていただきたいと思います。

そして、協賛してくださるたっけん様や影で支えてくれる役員の方々に感謝申上げます。

浜松北星クラブ 加藤 里美

私はチームに入つて十数年になりますが、途中捻挫や肩を壊したり、体を酷使することもありましたが、バレーを通してスポーツで繋がる大事な友達が出来ました。若々しい先輩方を目標にそうあり続けたいと願いながら、これからもバレーを楽しんでいきたいと思います。

ここ数年は、メンバーの怪我や諸事情で人数も少なく練習も思うように出来ない中での県大会出場は大変嬉しく、結果は、一回戦敗退と残念でしたが、これらも県大会を目標にチーム全員で頑張つていただきたいと思います。

そして、協賛してくださるたっけん様や影で支えてくれる役員の方々に感謝申上げます。

※ 東海プロツクリーダー研修会	
講 師	日 時
野口京子氏	平成十九年六月二十三日～二十四日
(財)日本バレーボール協会 審判規則委員会	名古屋市中スポーツセンター
公認講師	日 代 英 明 氏
講 師	岐阜県北方総合体育館

第34回 東海家庭婦人バレー ボール大会

《ひとつ進歩》

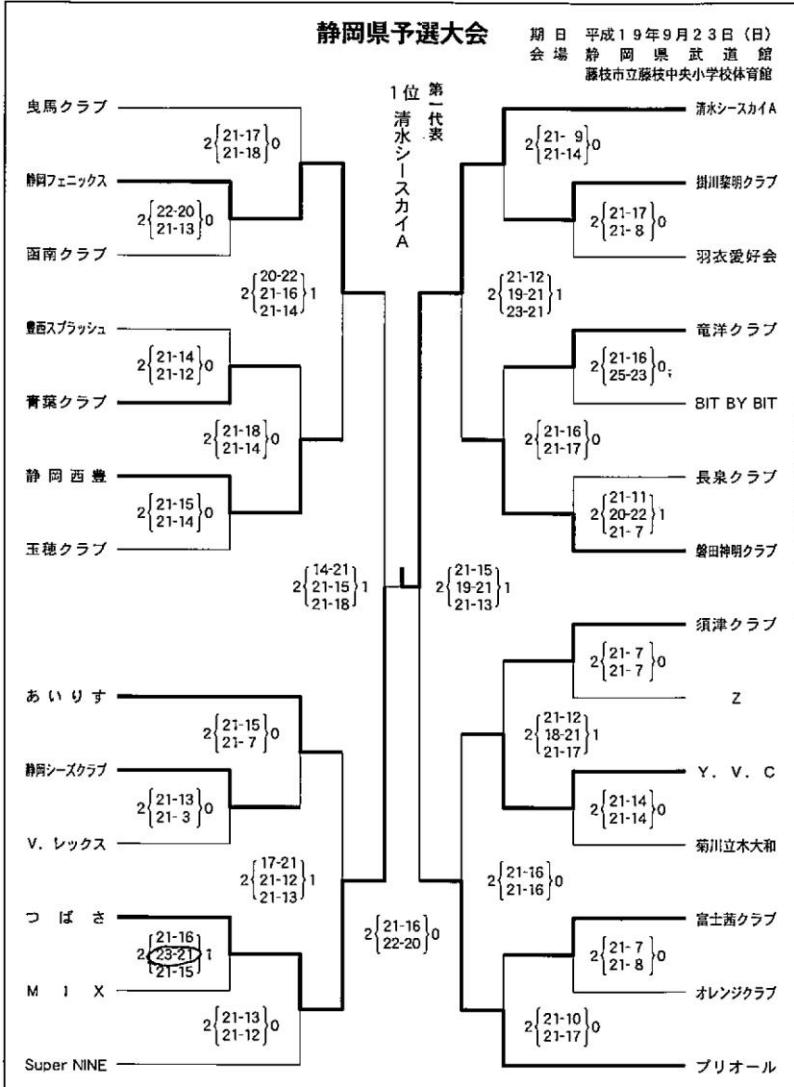
東海審判講習会と東海家庭婦人バレー ボール大会派遣審判に参加させて頂きました。
審判講習会では、役員になりたてのころに参加した時とはまるで気持ちが違うのに驚いています。県内での指導のおかげで、技術は向上できました。その為、審判をやる怖さ、大切さも良くわかり、審判台の上で足がガクガク震えている自分がいました。
そして、東海大会派遣審判員という大役をいただき、その間の講習会から三ヶ月余りの日々が長いこと、長いこと。。。こんなに緊張したのは久しぶりでしたが、終わった後の快感、達成感は最高でした。
また、今年度は、静岡県でLAWSON CUP全国大会があると

【会場】岡山県桃太郎アリーナ他
【開催日】平成十九年十月二十六日～二十八日
【出場チーム】にしき

シニアの活躍

いうことで、東海地区各役員様、審判員全員の「下手なことは出来ない」という気持ちがシンシンと伝わってくる大会でした。今回、参加できたことは又ひとつ大きな財産ができ、大変感謝しています。

指導普及委員長 新村 文子



19.4.8(日)
静岡県武道館
藤枝労働者体育館

Aグループ	優勝 栄クラブ 準優勝 梶馬クラブ 第3位 磐田神明クラブ 第3位 袋井クラブ
Bグループ	優勝 ブリオール 準優勝 浜松フェニックス 第3位 須津クラブ 第3位 Y.V.C
Cグループ	優勝 住吉クラブ 準優勝 富士見ヶ丘 第3位 静岡フェニックス 第3位 BIT BY BIT

第19回 東海家庭婦人バレー ボールいそじ大会
開催日 平成十九年十月二十八日
会場 岐阜県大垣市総合体育馆
【出場チーム】静岡クラブD 和楽
棒南クラブ なごみA

(予選リーグ 2位)

【会場】福井県営体育馆
【出場チーム】ちやつき島田

【会場】秋桜伊豆球友会
【出場チーム】ひばりウエスタン

【会場】三重県営サンリーナ
【出場チーム】ポイント富士宮まつのクラブ
【会場】秋桜伊豆球友会
【出場チーム】紳

「健康長寿」いつよらい福井

第十九回 全国家庭婦人バレー ボールいそじ大会

開催日 平成十九年十月五日～七日

会場 福井県営体育馆

【出場チーム】ちやつき島田

【会場】秋桜伊豆球友会
【出場チーム】ひばりウエスタン

【会場】秋桜伊豆球友会
【出場チーム】紳

平成19年度 県大会 成績

月日	大 会 名	1 位	2 位	3 位
4/8	優勝大会	A グループ 栄クラブ	曳馬クラブ	磐田神明クラブ 袋井クラブ
		B グループ プリオール	浜松フェニックス	須津クラブ Y.V.C
		C グループ 住吉クラブ	富士見ヶ丘	静岡フェニックス BIT BY BIT
6/3	全国ママさん大会県予選	住吉クラブ	浜松フェニックス	袋井クラブ プリオール
9/2	コカ・コーラ セントラル ジャパンカップ	A グループ 曳馬クラブ	栄クラブ	清水クラブ 磐田神明クラブ
		B グループ 袋井クラブ	住吉クラブ	静岡シーズクラブ 二俣クラブ
		C グループ 静岡フェニックス	富塚クラブA	三島みなみ 小山俱楽部
9/23	東海家庭婦人バレー ボール大会県予選	清水シースカイ A	つばさ	プリオール 静岡フェニックス
11/4	たっけんカップ	栄クラブ	曳馬クラブ	袋井クラブ 清水クラブ
11/18	LAWSON CUP 県予選	栄クラブ	曳馬クラブ	Super NINE 住吉クラブ
6/9	全国いそじ大会県予選	ちゃっきり島田	柊クラブ	つくし 球趣会シニアB
6/9	東海いそじ大会県予選	静岡クラブD	和楽	榛南クラブ なごみA

平成十九年度 主催・後援・協賛各社	静岡県家庭婦人バレー ボール 優勝大会	サッポロビール(株) 東海北陸本部静岡支社
	第38回 全国ママさんバレー ボール 大会 静岡県予選	朝日新聞静岡総局 静岡朝日テレビ (財) 静岡県体育協会 静岡県教育委員会
	コカ・コーラ セントラル ジャパンカップ 第31回 静岡県家庭婦人バレー ボール 大会	コカ・コーラ セントラル ジャパン(株) テレビ静岡 産経新聞社静岡支局 中日新聞東海本社 静岡リビング新聞社 静岡県教育委員会
	たっけんカップ 第33回 静岡県家庭婦人バレー ボール 選手権大会	(社) 静岡県宅地建物取引業協会 静岡朝日テレビ 朝日新聞静岡総局 静岡県教育委員会
	世界にはばたけ! ママさんバレー 第3回 LAWSON CUP 静岡県予選大会	(株) ローソン 朝日新聞社 静岡県教育委員会

伝統音楽の継承者である東儀秀樹(雅楽師)が、「ものごとを面白くするための5K」というものがある。好奇心・観察力・行動力・向上心・謙虚。とくに謙虚は大事。最初のワクワクした気持ちを忘れないことです。」と言っています。また、「寄り道って素晴らしい先々で宝物を拾っているようなもの」とも言っています。

今年も全国大会への夢を見続け、ワクワクしながら、今もボールを追いかける。こんなバレー人生を送つてこれたことに幸せを感じています。

(登 葉記)

編集後記

◆◆◆ 新規登録チーム紹介 ◆◆◆

★東部

- ・南クラブ(伊東市)
- ・金岡クラブ(沼津市)
- ・チーム AMAGI(伊豆市)
- ・伊東クラブ(伊東市)
- ・FUJI(裾野市)
- ・柊クラブ(三島市)
- ・ちゃっきり島田(島田市)

★中部

- ・静岡フェニックス(静岡市) 《ことぶき》
- ・ちゃっきり島田(島田市)
- ・和(裾野市)
- ・榛南クラブ(牧之原市)
- ・湯々あたみ(熱海市)
- ・まつのクラブ(富士川町)
- ・静岡クラブD(静岡市)

★西部

- ・オレンジクラブ(浜松市)